

令和5年度 第1回鳥取県道路交通渋滞対策部会
議事概要

1. 日 時 令和5年8月22日（火） 13:30～14:40

2. 場 所 国土交通省鳥取河川国道事務所 第1会議室

3. 出席者

[委員]

佐々田 敬久	国土交通省中国地方整備局企画部	広域計画課長
和田 康正	国土交通省中国地方整備局道路部	道路計画課長（代理）課長補佐

貴田 勝太郎	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所	事務所長
道永 光夫	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所	計画課長
竹本 啓伸	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所	道路管理第二課長
藤原 年生	国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所	事務所長
岡本 勝彦	国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所	道路管理課長

大林 正明	国土交通省中国運輸局鳥取運輸支局	首席運輸企画専門官
若林 哲也	鳥取県警察本部交通部	交通規制課長
河村 勝幸	鳥取県警察本部交通部	交通指導課長
米田 憲司	鳥取県県土整備部道路局	道路企画課長
西土井 一宏	鳥取県県土整備部道路局	道路建設課長
中澤 和也	一般社団法人鳥取県トラック協会	専務理事（代理）主任

※敬称略

4. 議事

- 1) 渋滞部会の概要
- 2) 主要渋滞箇所（一般道）のフォローアップ
- 3) 観光地周辺における渋滞対策
- 4) 交通需要マネジメント（TDM）の取組み
- 5) 主要渋滞箇所解除フロー（案）
- 6) 主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況の変化

5. 議事概要

- ・ 渋滞部会の目的、これまでの検討経緯について事務局より報告
- ・ 主要渋滞箇所の渋滞対策実施状況について事務局より報告
- ・ 令和4年度完成事業の整備効果について事務局より報告
- ・ 令和5年度対策実施箇所について事務局より報告
- ・ 今後の対策予定箇所について事務局より説明

- ・観光地（鳥取砂丘）周辺におけるGW期間中の渋滞対策の取り組みについて事務局より報告
- ・ビッグデータを活用した人流分析ツールの実装と活用について、事務局より紹介
- ・とりみち i n f o＝鳥取市版簡易スマートモビリティ事業について、事務局より紹介
- ・交通需要マネジメント（TDM）の効果検証及び今年度の取り組みについて、事務局より報告
- ・主要渋滞箇所解除フロー（案）について、了承

○委員からの主なご意見

- ・鳥取砂丘における渋滞対策では、前向きな目標があった方が良いのではないかと。例えば「駐車待ちの車列をゼロにする」等。

⇒（事務局回答）

鳥取砂丘では、平成21年度に開催された「世界砂像フェスティバル」の際に国道9号本線に至る大渋滞が発生し、市民生活に大きな影響が生じた。それ以降、特に力を入れて鳥取砂丘での渋滞対策に取り組んでいる。

このため、渋滞長を国道9号（覚寺交差点）に影響させない3km以内に抑える事を目標としている。

- ・TDMについては、今年度は広報のブラッシュアップを国交省鳥取河川国道事務所が主体的に取り組むが、今回ご出席頂いている各機関におかれても、ご協力をお願いします。
- ・渋滞箇所解除フロー（案）の提案については、渋滞対策の必要性が高い箇所へ予算と人材を集中させ、効果的・効率的に対策を進めるためのものである。

以上